

施策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030207-03-00
基本事業：	04	幼保サービスの充実	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	待機児童数（保育所） 待機児童数（放課後児童クラブ） 保育サービスの満足度		担当課	街道保育所
			担当係	街道保育所



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～					新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
・市内在住の、生後50日から小学校就学前の乳幼児とその保護者			・保護者のパート就労や私的理由からのリフレッシュ、出産などにより一時的に家庭保育ができない緊急時に、有料の保育サービスとして預かり保育を行う。 登録、事前予約が必要。 《利用料金》 3才未満児：1日2,500円 半日1,300円 3才以上児：1日1,800円 半日1,000円 《時間》 平日 1日：7：00～18：00 半日：13時から 18時まで 土曜日1日：7：00～17：00 半日：13時から 17時まで 《手続き》 申請書提出 指定病院での健康診断 面接							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
・一時的な預かり保育を実施することで、保護者の育児に伴う心理的、身体的負担を解消する。 ・家庭で保育をつけている子どもたちが同じような年齢の子どもと安心して遊ぶことができる。 ・パート就労の保護者が、安心して働くことができる。										

4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称	単位	01年度実績	02年度実績	03年度当初	04年度要求	05年度計画	06年度計画	目標	
一時保育年間登録者数	人	102	63						
一時保育年間利用者総数	人	2,258	1,879						

5. コスト									
事業費	計	千円	4,807	4,946	9,318	8,910			
	国	千円	52	1,230	0	0			
	県	千円			0	0			
	地方債	千円			0	0			
	その他一般	千円	4,755	3,073	5,686	5,686			
正職員人工数	人工	0.6	0.6	0.6					
正職員人件費	千円	4,839	4,817	4,753					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	9,646	9,763	14,071	8,910				

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	一時保育利用者が幼稚園や保育所に入所し、年度当初の登録者が減るが、その後登録者も増えてきた。保護者の就労で利用されるケースが多く、週3日利用する方が多かった。また、子育てへの相談もあり保護者の育児負担の軽減もできている。0歳～2歳の利用者、登録者が多かった。								
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	あり	・類似事業として、一時預かり事業はシルバー人材センターやその他の認可外保育施設で実施している。 ・就労形態の多様化に伴い、週3日の継続的な保育利用が増加している。パート就労保護者の社会進出を担っている。					
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	大きい								

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
家庭で保育をしている保護者の育児疲れや出産に伴う一時的な保育、保護者の就労形態の多様化に伴う継続的な保育などのニーズに応じた保育サービス事業として一時的保育を平成15年4月よりはじめる					特になし				